

はじめてつくる 本格鉄道 ジオラマ

ステージ
16



ステージ16：花を演出する/樹木を植える

パーツリスト



16-A 針葉樹① × 4本

16-B 広葉樹① × 5本

16-C 広葉樹② × 8本

16-D 針葉樹② × 8本

16-E カラーパウダー(イエロー)

16-F カラーパウダー(レッド)

STEP 1：花を演出する

STEP 1：花を演出する

まず、駅舎の周りの花壇に花を演出していこう。

STEP 1-1

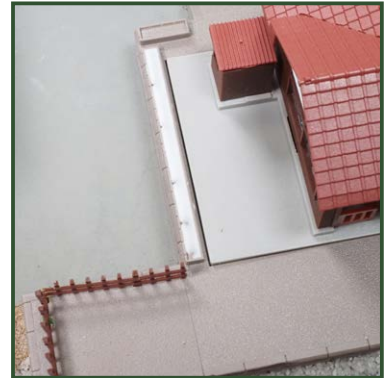


16-Eカラーパウダー(イエロー)、16-Fカラーパウダー(レッド)と、ステージ13提供のリーフチップ、リーフパイル、山砂を紙コップに少量ずつ取る。

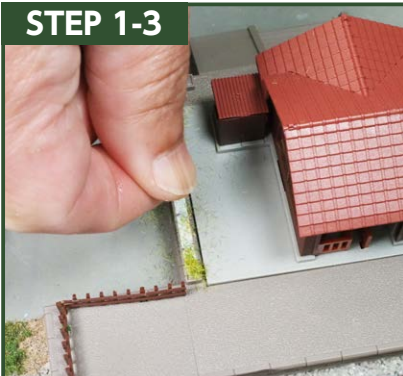
STEP 1-2



木工用ボンド1に対し水を1で薄めた希釈ボンドを、写真で示した駅の花壇の溝にまんべんなく塗る。



STEP 1-3



塗った希釈ボンドの上に、リーフパイルを振りかける。



STEP 1-4



次にカラーパウダー(レッド)を振りかける。

STEP 1-5



次にカラーパウダー(イエロー)を振りかける。



STEP 1-6



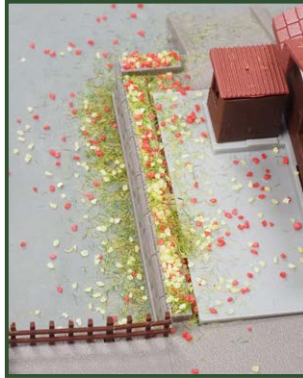
階段脇の小さな花壇にも希釈ボンドを塗り、同様の手順でリーフパイル、カラーパウダーのレッドとイエローを振りかけておく。

STEP 1：花を演出する

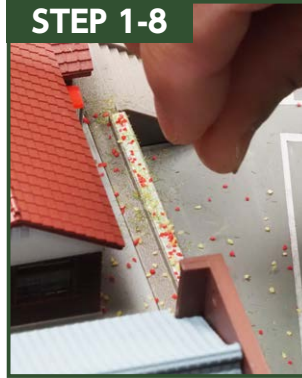
STEP 1-7



最後に、もう一度リーフパイルを振りかけたら、ボンドが完全に乾くまで、そのままにしておく。



STEP 1-8



駅の他の花壇の部分にも、STEP1-2～7の作業を施す。



STEP 1-9



ステージ14 提供のフォーリッジ (色は好みで) を用意し、小さく千切る。
※ここではライトグリーンを使用。

STEP 1-10



フォーリッジに強力接着剤 (または発泡スチロール用ボンド) を塗布する。

STEP 1-11



電話ボックス脇の丸い花壇にフォーリッジを固定する。

STEP 1-12



フォーリッジの上部に、希釈ボンドを塗布する。

STEP 1-13



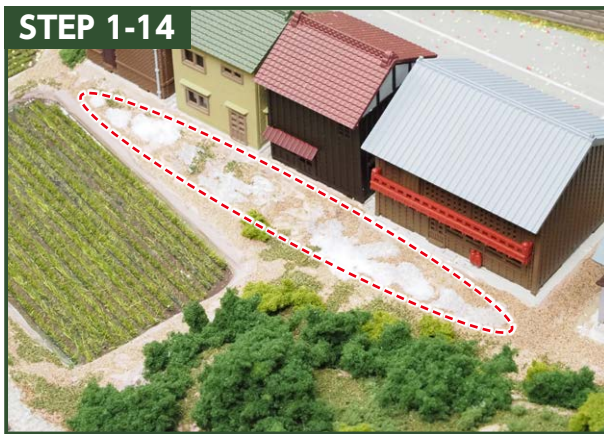
次に、カラーパウダー (色は好みで) をフォーリッジに振りかける。
※ここではイエローのみを使用。多色の花を咲かせる低木もあるが、イエローかレッドのどちらか1色にしておいた方が自然だ。



ステージ16 花を演出する/樹木を植える

STEP 1：花を演出する

次に、花壇以外の地面の部分に草と花を演出していく。



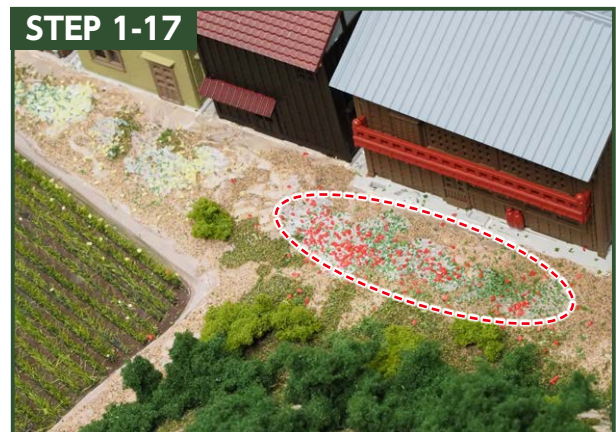
STEP 1-14
まず、草花を演出したい部分に、希釈ボンドを塗布する。作業途中でボンドが乾かないよう、ある程度範囲を絞って作業を進めていこう。



STEP 1-15
希釈ボンドを塗った上に、先ずリーフチップを振りかける。これは花壇とは違い、草の部分を目立たせるためだ。



STEP 1-16
地面は、単一の草花が群生していることも多いので、一定の範囲に、単色のカラーパウダーを振りかける。
※ここでは先ずイエローのパウダーを一定範囲に撒いている。



STEP 1-17
次に、別の範囲に、別の色のカラーパウダーを振りかける。



STEP 1-18
最後にリーフパイルを全面に振りかける。ボンドが完全に乾くまで、そのままにしておく。



ステージ16 花を演出する/樹木を植える STEP 1：花を演出する

STEP 1-19

下の部分写真を参考に、草花を演出したい部分にSTEP1-14～18の作業を施していこう。



ONE ワンポイント POINT

草花を演出した場所と地面の境目に、少量の山砂を振りかけておくと、境目が自然な感じで仕上がる。



STEP 1-20

ボンドが完全に乾いたら、ベースボードを立てて、固着していない余分なカラーパウダーや、リーフチップ、リーフパイル、山砂を落とす。落ち切らない場合は、ハンドクリーナーで吸いとおこう。



STEP 2：樹木を植える

ここからは、樹木を植えていく。樹木の種類によって、それぞれ植え方にコツがあるので、種類ごとに説明する。最後まで一通り目を通してから、作業を進めよう。



16-A針葉樹①は幹の部分の針金がむき出しになっている。針金が見えなくなるように、深く刺し込んだ方がよいので、発泡スチロールで作った山や丘に使用するのがよい。



針葉樹①の幹の部分は細いので、植えたい場所に千枚通しなどで、径2mm程度の小さな穴を開ける。



幹の針金の先端に少量の木工用ボンドを塗布し、STEP2-1で開けた穴に刺し込む。針金が見えなくなるように、深めに刺し込むとよい。



16-D針葉樹②は幹の部分の針金が、幹を模した素材で被覆されている。山や丘の部分、平坦な地面の部分、どちらにも使用できる。

ONE
ワンポイント
POINT

市販の電動ドリルを使うと穴開けは簡単だ。植える樹木の幹の径を測り、それに合ったドリル刃を選ぶとよい。



地面に植える場合は、キリなどで植えたい場所に穴を開ける。針葉樹②の場合は径3mm程度の穴を開ける。



幹の先端に少量の木工用ボンドを塗布し、開けた穴に刺し込む。





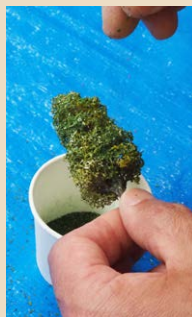
ステージ16 花を演出する/樹木を植える STEP2：樹木を植える

ONE ワンポイント POINT

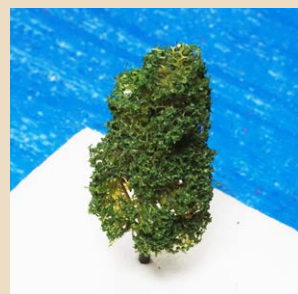
下の手順を参考に、針葉樹②の色味を変えることもできる。
ぜひ試してみよう。



針葉樹②に希釈ボンドを塗布する。



ステージ13提供のカラーパウダー（グリーンまたはライトグリーン）を振りかける。



ボンドが乾くまで、発泡スチロールに針葉樹②を刺しておく。



16-B 広葉樹①は根が広く張った樹形をしている。
平坦な地面用だ。



STEP 2-5



植える前に枝をひろげたりして、自分の好みに樹形を整える。



STEP 2-6

幹の底面に強力接着剤を塗り、植えたいところへ置く。



STEP 2-7

根の周りに希釈ボンドを塗る。



STEP 2-8

山砂を振りかけたら、ボンドが乾くまで、そのまましておく。

ONE ワンポイント POINT

広葉樹①は、枝を切って、低木として利用することもできる。



ステージ16 花を演出する/樹木を植える STEP2：樹木を植える



16-C 広葉樹②は幹の先端の針金を曲げた上に、幹を模した素材で厚く被覆されていて、幹が太い。幹の太さには個体差があるので、植える木に合わせて、径4mm～6mm程度の穴を開ける必要がある。

ONE ワンポイント POINT

広葉樹②を刺し込みづらい場合は、大型のニッパーなどで先端を斜めに切り落とすとよい。



STEP 2-9



植える前に枝をひろげたりして、自分の好みに樹形を整える。



STEP 2-10



植えたい場所に、千枚通しやキリなどで植える木に合った大きさの穴を開ける。

STEP 2-11



幹の先端に少量の木工用ボンドを塗布し、開けた穴に刺し込む。

ONE ワンポイント POINT

広葉樹②も、前頁のワンポイントで紹介した手順で色味を変えると、ジオラマ全体に変化がついて面白い。是非やってみよう。



本ステージの完成

自分の好みで花を演出し、樹木を植え終わったら、本ステージの作業は終了だ。

